



2020年(令和2年)10月号

中野区立江原小学校 学校便り

校長 根来 郁明 児童数510名

学校教育目標

自立し、共に生き、平和を求める子 『かしこく』『やさしく』『たくましく』

『運動会』を通して育てたいこと

校長 根来 郁明

9月28日(月)、江原小学校運動会が行われました。運動会の主役は、子どもたち。一生懸命に演技する姿、心をついに演技する姿をたくさんご覧いただけたと思います。保護者の皆様は、ルールやマナーを守って、一生懸命応援してくださいました。また、PTA運動会ボランティアの皆様には、運動会の運営にご協力いただきました。見守ってくださった皆様のおかげで、素晴らしい運動会を創り上げることができました。ご協力ありがとうございました。

1. 本気でやってみよう

『本気』 なんでもいいからさ 本気でやっごらん 本気でやれば たのしいから
 本気でやれば つかれないから つかれても つかれが さわやかだから

相田みつを

私は、運動会が大好きです。運動会当日も楽しみですが、一生懸命練習に取り組んでいる姿を見ることが好きです。子どもたちや先生たちが本気で取り組んでいる姿を見ることが大好きです。

運動会に本気で取り組むことができたのか?できなかったのか?、本当のことは自分にしかわかりません。でも、子どもたちや先生たちの表情を見ると、運動会に本気で取り組み、自分自身が満足できる運動会になったのではないかと思います。

どんな時でも、自分の可能性を信じて、昨日よりも今日、今日よりも明日…と、一歩ずつ自分の目標に向かって取り組んでいく。運動会を通して、どんな時でも「本気で取り組む」子どもに育って欲しいと願っています。

2. 気持ちをそろえる

運動会に向けて、整列、演技(動き)、かけ声、気持ち…等、をそろえることを意識して練習に取り組んできました。表現種目では、仲間と息を合わせ、音楽やリズムに合わせた、そろった美しさをお見せすることができました。

そろえることは簡単なことではありません。個人からグループ、グループからクラス、クラスから学年…と、人数が増えれば増えるほどそろえることが難しくなります。

気持ち(心)がそろろうと動きもそろいます。反対に、気持ち(心)がそろわないと、どんなに練習を積み重ねても動きはそろいません。自分勝手やわがままに負けず、まわりを意識して行動することが必要です。暑い日差しが照りつける校庭で、集中力を切らさないで動きをそろえることは、簡単なことではありません。そろえることが難しいからこそ、演じている本人はもちろん、見ている人たちを感動させることができます。一人ひとりが、運動会を成功させようという気持ちをそろえて、練習を積み重ねることができたと思います。

運動会では、どの学年も、最後の最後まで自分の力を出し切ることができました。特に6年生は、小学校生活最後の運動会に向け、学年一体となって一生懸命練習をしていました。「本気で取り組む」、「気持ちをそろえる」経験は、今後の教育活動に生きてきます。保護者や地域の皆様のご協力をいただき、さらに成長した姿をお見せできるようにしていきたいと思ひます。